

施策 5-1 市民参画と協働による地域づくりの推進

<対応する主な SDGs>



<基本方針>

- 地域を的確に聞く体制を整えるとともに、誰もが気軽に意見交換し、地域住民が主体的に地域活動を行うことにより、地域課題を解決し、持続可能な地域をつくります。

<現状と課題>

- 住民主体で地域を考え、実践する組織を支所・行政サービスセンター単位で10地区立ち上げ、地域の特色と資源を活かした個性豊かで活力ある地域づくりを推進してきました。今後も引き続き、市民と行政が協力し集落の課題解決に取り組む体制を整備していく必要があります。
- 少子高齢化等による人口減少や、個人の価値観やライフスタイルの変化に伴い、集落運営や伝統芸能の継承、地域の祭りの継続が困難になってきているなど、地域コミュニティの弱体化が進んでいます。そのため、地域と大学等との連携や交流の推進、地域おこし協力隊などの外部人材の活用により、地域課題の解決や地域の賑わい創出に取り組むとともに、地元住民が主体となった地域資源を活用した活動の展開に対し、支援を行うことが重要です。

写真、図、グラフ等

<施策の展開>

1. 地域づくりの拠点化

主な取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ■市民が主体となった個性豊かで活力ある地域づくりを協議できる体制整備を進めます。 ■各支所・行政サービスセンターに地域おこし協力隊と地域相談員を配置し、地域の的確な情報収集、意見交換などにより地域のニーズや課題を把握し、地域における課題解決に向けた施策につなげます。 		
主な事業	支所・行政サービスセンター拠点化事業		
目標値	成果指標	現況値 (R2)	目標値 (R8)
	補助事業を活用した地域づくり活動件数 (コミュニティ活動促進事業)	24 件	70 件

2. 外部人材の活用

主な取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ■地域おこし協力隊や大学生等の島外の人材と地域住民との交流を通じて、伝統行事の継承、地域資源の掘り起こし、新たな価値の発見等、受入れ集落等のニーズに応じた地域づくりを支援します。 		
主な事業	地域おこし協力隊活用事業、域学連携地域づくり応援事業		
目標値	成果指標	現況値 (R2)	目標値 (R8)
	地域おこし協力隊定着率	80.8%	82.5%

3. 地域コミュニティ活動の促進

主な取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ■集落や地域活動団体等の市民が主体となって組織する団体が実施するコミュニティ活動事業に対し補助金を交付することで、個性豊かで活力ある地域づくりを支援します。 		
主な事業	元気な地域づくり支援事業		
目標値	成果指標	現況値 (R2)	目標値 (R8)
	補助事業を活用した地域づくり活動件数 (コミュニティ活動促進事業)	24 件	70 件

<役割分担や協力の考え方>

市民・団体等	事業者等	行政
<ul style="list-style-type: none"> ■地域においては、賑わいの創出や世代間交流が図れるような取り組みを行いましょ。 	<ul style="list-style-type: none"> ■集落・NPO団体・大学等と連携・協働した地域コミュニティ活動に取り組みましょ。 	<ul style="list-style-type: none"> ■地域の課題・ニーズを調査し、課題解決に取り組みましょ。 ■地域住民による自主的な地域活動について支援ましょ。

施策 5-2 人権の尊重

<対応する主な SDGs>



<基本方針>

- すべての市民が、人権を身近なものとして思いやりの心で尊重し、守り、支え合い、差別や偏見のない明るい地域社会を実現します。

<現状と課題>

- 児童虐待や高齢者差別、女性差別のほか、顔が見えないインターネットやSNS上での誹謗・中傷、さらには拉致問題など、多岐にわたる人権侵害が問題となっています。人権侵害についての相談があった場合、相談内容に応じた窓口を案内しています。関係機関が連携し、人権侵害の防止、早期発見、早期対応に努めることで、すべての人が共生できる社会を築いていく必要があります。
- 人権や差別問題に「かなり関心がある」割合は減少傾向にあり、特に 20～29 歳で「関心がない」とする割合が 34.2%と多くなっていることから、多様化する価値観を認め合い、市民ひとりひとりの人権意識を高める必要があります。

<関連計画等>

- 第3次佐渡市人権教育・啓発推進計画

写真、図、グラフ等

<施策の展開>

1. 分野別人権施策の推進

主な取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ■子どもの成長過程に応じて関係機関が協働し、サポート体制を構築します。 ■障がいのある人や高齢者が安心して地域で生活ができる仕組みを構築するため、相談体制の充実を図ります。 ■女性の人権が今後尊重されるよう性別による差別を解消し、個性や能力を發揮できる環境を整備するとともに、DVの防止、早期発見・早期対策に向け関係機関との連携を図ります。 ■外国籍の住人が安心して暮らせる地域づくりや、共生していく社会を築いていきます。 														
主な事業	保育園の巡回、心の教室相談員・不登校児童生徒訪問指導員の配置、地域包括支援センターや佐渡市基幹相談支援センターなど相談体制の充実 職場における人権意識の啓発、男女平等意識に関する啓発活動														
目標値	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">成果指標</th> <th style="text-align: center;">現況値 (R3)</th> <th style="text-align: center;">目標値 (R8)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>心の教室相談員の対応率</td> <td style="text-align: center;">100%</td> <td style="text-align: center;">100%</td> </tr> <tr> <td>不登校訪問指導員の実施率</td> <td style="text-align: center;">100%</td> <td style="text-align: center;">100%</td> </tr> <tr> <td>人権に関する意識調査において、女性の人権が尊重されていないと感じることが「特にない」と回答する人の割合</td> <td style="text-align: center;">13.6%</td> <td style="text-align: center;">17.0%</td> </tr> </tbody> </table>			成果指標	現況値 (R3)	目標値 (R8)	心の教室相談員の対応率	100%	100%	不登校訪問指導員の実施率	100%	100%	人権に関する意識調査において、女性の人権が尊重されていないと感じることが「特にない」と回答する人の割合	13.6%	17.0%
成果指標	現況値 (R3)	目標値 (R8)													
心の教室相談員の対応率	100%	100%													
不登校訪問指導員の実施率	100%	100%													
人権に関する意識調査において、女性の人権が尊重されていないと感じることが「特にない」と回答する人の割合	13.6%	17.0%													

2. 人権教育・啓発の取り組み

主な取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ■幼少期から高齢期まで様々な場面で人権意識を身につけるための人権教育・啓発を推進します。 ■人権教育・啓発を推進する人材を育成します。 								
主な事業	人権に関する研修や講演会の実施								
目標値	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">成果指標</th> <th style="text-align: center;">現況値 (R3)</th> <th style="text-align: center;">目標値 (R8)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人権に関する意識調査において、人権問題に「関心がある」と回答する人の割合</td> <td style="text-align: center;">76.2%</td> <td style="text-align: center;">78.0%</td> </tr> </tbody> </table>			成果指標	現況値 (R3)	目標値 (R8)	人権に関する意識調査において、人権問題に「関心がある」と回答する人の割合	76.2%	78.0%
成果指標	現況値 (R3)	目標値 (R8)							
人権に関する意識調査において、人権問題に「関心がある」と回答する人の割合	76.2%	78.0%							

<役割分担や協力の考え方>

市民・団体等	事業者等	行政
<ul style="list-style-type: none"> ■地域における人権擁護関係機関と連携・協力を図りましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ■人権意識の高揚に向けた教育・啓発活動に努めましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ■持続可能な開発目標 (SDGs) の実現にむけ、誰もが地域で安心して暮らせるよう施策の展開に努めます。

施策 5-3 男女共同参画の推進

<対応する主な SDGs>



<基本方針>

- 女性が活躍できる社会づくりをはじめ、男女が共に参画し、多様な生き方を選択できる環境づくりや意識づくりにより、男女共同参画社会を形成します。

<現状と課題>

- 性別による固定的な役割分担意識や暴力、差別がいまだ存在しています。そのため、家庭、地域、教育等あらゆる場において、男女共同参画社会の実現へ向けた意識改革が課題となっています。
- 家庭内での家事、育児、介護などに関わる時間については、市民意識調査によると男性の平均時間 1 時間 55 分に対し、女性は 4 時間 39 分と、多く負担を女性が担っており、男性の更なる参画が課題となっています。また、令和 2 年度の事業所アンケート調査結果では、育児・介護休業制度を推進するうえで課題として、育児・介護休業による代替え要員の確保及び費用が 62.4%を示しており育児・介護休暇の妨げとなっている。また、子育てやハラスメントなどの相談・苦情窓口の整備は 18.9 %と低く、安心して女性が活躍できる環境づくりが課題となっています。
- 女性が意思決定の場の参画状況について、令和 2 年度時点における市役所の課長相当職や市の附属機関（懇談会を含む）、自治会長の女性の登用割合はそれぞれ 4.8%、26.2%、12.3%と依然低い数値であり、あらゆる立場の人が社会に参画できる仕組みづくりが課題となっています。

<関連計画等>

- 第 3 次佐渡市男女共同参画計画
- 第 3 次佐渡市人権教育・啓発推進計画

写真、図、グラフ等

<施策の展開>

1. あらゆる分野における男女平等意識の浸透

主な取り組み	■家庭・地域・職場における固定的性別役割分担意識の解消に向け、男女が共に家事・育児・介護を学ぶ機会の提供を提供します。		
主な事業	セミナー・イベント開催による啓発活動		
目標値	成果指標	現況値 (R1)	目標値 (R8)
	男性の家事・育児・介護などへの参加時間	1時間55分	2時間7分

2. 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進

主な取り組み	■多様な働き方を選択できる就業環境の整備に向け、各種制度の周知・啓発セミナー等の開催し、仕事と生活の調和に向けた意識啓発に取り組みます。		
主な事業	ワークライフバランスの推進活動		
目標値	成果指標	現況値 (R2)	目標値 (R8)
	仕事と家庭の両立支援制度を整備している事業所の割合	11.2%	29.0%

3. あらゆる政策・方針決定の場への女性参画の促進

主な取り組み	■市の附属機関・懇談会等における女性の登用を積極的に取り組みます。 ■女性の参画を促進する団体、グループ、NPO等を支援し、地域の活動団体への女性の参画を促進します。		
主な事業	各種附属機関・懇談会・団体等への女性参画の促進		
目標値	成果指標	現況値 (R2)	目標値 (R8)
	市の附属機関・懇談会等における女性の登用割合	26.2%	50.0%

<役割分担や協力の考え方>

市民・団体等	事業者等	行政
■性別に捉われることなく、男女が互いに協力し合い家事・育児・介護を行いましょ	■従業員が仕事と家庭・地域活動を両立しながら、働き続けられる職場環境づくりに努めましょ	■女性の参画を促進する団体、グループ、NPO等を支援し、女性の社会参画を推進しましょ

施策5-4 広報・広聴活動の推進

＜対応する主なSDGs＞



＜基本方針＞

- まちづくりについて市民と行政が互いの情報を共有し、市政に対する様々な意見・要望に的確に応える体制を確立した、市民本位の行政運営を目指します。

＜現状と課題＞

- 「市報さど」をはじめ、ホームページやSNS、メール配信サービスなどの多様な情報媒体を利用し、市民生活に必要な情報の提供に努めていますが、いずれの媒体も情報提供は双方ではなく、主に一方提供となっている状況です。また、「市長へのたより」や意見交換会・パブリックコメントなど、多様な広聴機会の充実を図り市民意向の把握に努めています。しかし、いずれも市民への情報提供や市民の意見を聞く機会に対する評価は把握できてない状況です。
- 集落単位での要望や課題など、地域の情報を的確に把握できるよう、市内全域で市長タウンミーティングを実施しています。今後は、支所・行政サービスセンターを市民がより気軽に集えるよう拠点整備し、地域のニーズや課題を把握していくことが求められます。地域拠点となる支所・行政サービスセンターと地域住民との距離が近くなるよう積極的に地域に入り、地域課題などの情報収集する体制の構築が必要です。

写真、図、グラフ等

<施策の展開>

1 多様な情報媒体を活用した広報活動

<p>主な取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■行政・生活情報など、市民の皆さまに必ず知っていただきたい情報については、ホームページや月1回各家庭に配布する広報誌（市報さど、行事予定）によって広く発信します。 ■魅力発信・イベント情報等などはFacebookやTwitter、緊急情報や災害情報等についてはメールサービスやLINEによるプッシュ型通知を行うなど、市民ニーズに合わせた情報提供に努めます。 ■地理情報システムを活用したオープンデータを掲載し、市の様々なデータを気軽に利用できるようにします。 ■市内のどこでも安定して情報が得られるよう高速通信ネットワークの維持管理に努めます。 								
<p>主な事業</p>	<p>広報活動事業</p>								
<p>目標値</p>	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #d9ead3;">成果指標</th> <th style="background-color: #d9ead3;">現況値 (R2)</th> <th style="background-color: #d9ead3;">目標値 (R8)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市の行政活動は市民に対する情報提供が「十分に行われている。」及び、「まあまあ十分に行われている。」と思う人の割合</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">30%</td> </tr> </tbody> </table>	成果指標	現況値 (R2)	目標値 (R8)	市の行政活動は市民に対する情報提供が「十分に行われている。」及び、「まあまあ十分に行われている。」と思う人の割合	—	30%		
成果指標	現況値 (R2)	目標値 (R8)							
市の行政活動は市民に対する情報提供が「十分に行われている。」及び、「まあまあ十分に行われている。」と思う人の割合	—	30%							

2 市民の意見や要望を市政に反映させるための公聴活動

<p>主な取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ホームページを通じたお問い合わせメールや、市長へのたよりで寄せられたご意見・ご要望等については、責任を持って回答するとともに、政策等への提案についても真摯に受け止め検討します。 ■市民の皆さまのご意見・ご要望等を市長自らが聴く機会を拡充するため、地区別、テーマ別、年代別等様々な形において随時意見交換会を実施します。 ■各支所・行政サービスセンターを地域の拠点として位置づけ、地域の的確な情報収集や意見交換などにより地域のニーズや課題を把握し、地域における課題解決に向けた施策につなげます。 								
<p>主な事業</p>	<p>市長タウンミーティング</p>								
<p>目標値</p>	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #d9ead3;">成果指標</th> <th style="background-color: #d9ead3;">現況値 (R3)</th> <th style="background-color: #d9ead3;">目標値 (R8)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市の行政活動は市民の意見や要望が「十分に反映されている。」及び、「まあまあ反映されている。」と思う人の割合</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">30%</td> </tr> </tbody> </table>	成果指標	現況値 (R3)	目標値 (R8)	市の行政活動は市民の意見や要望が「十分に反映されている。」及び、「まあまあ反映されている。」と思う人の割合	—	30%		
成果指標	現況値 (R3)	目標値 (R8)							
市の行政活動は市民の意見や要望が「十分に反映されている。」及び、「まあまあ反映されている。」と思う人の割合	—	30%							

<役割分担や協力の考え方>

市民・団体等	事業者等	行政
<p>■地域の要望や課題解決に向けた話し合いに参加しましょう。</p>	<p>■緊急情報や災害情報など、市と連携し迅速な情報発信に努めましょう。</p>	<p>■様々な媒体を活用し、市民と行政が身近に感じられるよう取り組みます。</p>

施策 5-5 行政運営・財政運営の推進

<対応する主な SDGs>



<基本方針>

- 効率的で効果的な職務体制の構築により市民サービスを向上するとともに、将来世代に大きな財政負担を残さないよう、公債費の抑制や事業の見直し等による健全な財政運営を目指します。

<現状と課題>

- 限られた人的資源の中で質の高い行政サービスを提供するため、組織再編や、行政評価による事務事業の見直しを行い、効率的な行政運営に取り組んできました。今後もより効率的、効果的な行政運営を行うため、デジタル技術等の活用や職務体制の見直しが課題となっています。
- 本市の財政構造は、市税等自主財源の割合が低く、地方交付税が約半分を占めるなど、国・県に財源を依存しています。今後人口減少や高齢化が進行することによって、市民税や地方交付税等の歳入のさらなる減少が見込まれる一方で、社会保障関係経費等の歳出が増加するなど、財政の硬直化が懸念されます。
- 財政の健全性に関する指標の一つである実質公債費比率において、早期健全化基準（黄信号）に達しないよう、公債費の抑制や交付税算入率の高い地方債の借入れなどに取り組んでいます。
- インフラ等公共施設の維持管理・更新経費などの増加が見込まれるなか、市債に過度に依存することなく、年度間の財政負担を平準化するため、国県等の補助制度の活用や適正な基金残高の確保などにより、財源を確保しておく必要があります。

<関連計画等>

- 財政計画
- 持続可能な行政運営プラン
- 公共施設等総合管理計画
- 定員適正化計画

写真、図、グラフ等

<施策の展開>

1. 行政改革の推進

主な取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ■ AI や ICT 技術を活用した行政のデジタル化、オンライン化の推進、事務事業の見直し及び最適な職務体制の構築により、効率的、効果的な行政運営に取り組みます。 ■ 市の将来像に応じた職員数の適正化に努めるとともに、民間の活力を最大限に活用し、官民の役割分担を見直すことで、行政のスリム化と市民サービスの向上に努めます。 ■ 公共施設等総合管理計画に基づいて、計画的な施設管理を進め、将来の財政負担の軽減・平準化を図ります。 								
主な事業	行政評価事業、公共施設等総合管理計画推進事業								
目標値	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #d9ead3;">成果指標</th> <th style="background-color: #d9ead3;">現況値 (R3)</th> <th style="background-color: #d9ead3;">目標値 (R8)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「持続可能な行政運営プラン」に掲げた主な取り組み事項の評価がB（概ね目標どおり）以上</td> <td>—</td> <td>全体の 80%</td> </tr> </tbody> </table>	成果指標	現況値 (R3)	目標値 (R8)	「持続可能な行政運営プラン」に掲げた主な取り組み事項の評価がB（概ね目標どおり）以上	—	全体の 80%		
成果指標	現況値 (R3)	目標値 (R8)							
「持続可能な行政運営プラン」に掲げた主な取り組み事項の評価がB（概ね目標どおり）以上	—	全体の 80%							

2. 持続可能な財政運営

主な取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業の緊急度、優先度を検討し、事業の重点化や見直し、再構築を徹底します。 ■ 国県などの補助制度の活用など、積極的な財源確保に努めます。 ■ 公債費の抑制による将来負担の軽減化を図ります。 ■ 突発的な財政需要に対応するため、適正な基金残高の確保に努めます。 ■ 市民にわかりやすい財務情報の公表に努め、財務の透明性を確保します。 								
主な事業	予算編成事務、中期財政計画策定								
目標値	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #d9ead3;">成果指標</th> <th style="background-color: #d9ead3;">現況値 (R1)</th> <th style="background-color: #d9ead3;">目標値 (R8)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実質公債費比率※1</td> <td>13.6%</td> <td>検討中</td> </tr> </tbody> </table>	成果指標	現況値 (R1)	目標値 (R8)	実質公債費比率※1	13.6%	検討中		
成果指標	現況値 (R1)	目標値 (R8)							
実質公債費比率※1	13.6%	検討中							

※1：一般会計等が負担する公債費の標準財政規模に対する比率の過去3年間の平均値で、地方債の返済等の大きさを指標化し、資金繰りの程度を表す指標。

<役割分担や協力の考え方>

市民・団体等	事業者等	行政
<ul style="list-style-type: none"> ■ 外部委員による評価検証に取り組みましょう。 ■ マイナンバーカードを活用したサービスや電子決済サービスを積極的に活用しましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ マイナンバーカードを活用したサービスや電子決済サービスを積極的に取り入れましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 市民サービス向上に向け、デジタル化や職員の質の向上に取り組みます。